

# 皆様の声をカタチに

横浜市会議員 斉藤伸一

2歳になる娘の育児に追感しています。

われる日々の中で、妻の「ママ友」からも子育てに関する様々な「生の声」を聞く事が多くなってきました。

子どもを安全に遊ばせる場所がない、教育費が家計を圧迫しているなど多くの意見や要望を聞く中で、改めて『社会全体で子育てを支援する』ことの重要性を痛

感しています。

このような中、先日可決した平成21年度横浜市一般会計補正予算の中に『子育て応援特別手当』が盛り込まれています。

これは、厳しい経済情勢の中で、小学校就学前の3年間に属する児童1人あたり3万6千円を給付するもので、平成21年3月末の時点で3（5歳の子ども（第一子含む）が対

象となります。現在、実施に向け、準備を進めています。

なお、現在申請が可能な20年度版の『子育て応援特別手当』については、11月18日が締切となるので、ぜひお忘れなきようお願い致します。

◆お問い合わせ  
横浜市コールセンター／045・664・2525

幼児教育の無償化に向けて  
子育て支援については、内閣府が実施したアンケート調査でも「幼稚園費等の軽減」を求める声が多

く寄せられている一方で、日本における「就学前の教育費に対する公費負担の割合」は約44%。これはOECD諸国と比較しても最低レベルにあり、結果的に教

育費が家計を圧迫している現状を物語っています。さらに幼児教育については政府の審議会などからも相次いで「無償化が望ましい」とする報告がまとめられ、教育費の負担軽減、特に幼児教育の無償化はもはや早急に取り組むべき課題となつています。

今回、可決した『子育て応援特別手当』を「最初の一歩」として、国会議員とも連携し幼児教育の無償化実現に向け取り組んでまいります。



## 斉藤伸一プロフィール

- ・昭和43年2月4日 横浜市生まれ
- ・産業能率大学 経営情報学部 卒業
- ・日立ソフトウェアエンジニアリング(株)勤務後、衆議院議員秘書を務める。
- ・平成19年4月横浜市会議員2期目当選
- ・横浜市会 子ども青少年・教育委員会 副委員長
- ・公明党 横浜市会議員団政務調査会 事務局長
- ・妻と娘(1歳)の3人暮らし

今後とも皆様の声をカタチにできるよう、精一杯力を注いでいきたいと思

ます。

公明党 横浜市会議員団  
保土ヶ谷区 政務調査事務所  
代表 斉藤伸一  
保土ヶ谷区弘向町196  
TEL045-348-2237 FAX045-334-1777  
http://www.shin-shin.com